



とねりこ

力合小学校だより
令和2年6月19日
児童数：530名
文責：校長 乙丸孝嗣

今年度は、あいさつのレベルを一步高めます

昨年度は、学校目標の「やさしく」ではトイレのスリッパや傘立て等で周りへの思いやりが見える行動が取れ、「かしこく」では熊本市学力テストの結果が一昨年度よりかなりアップし、「たくましく」では一昨年度に比べ病欠日数と給食の残食量が共に減り、子ども達は本当に目標達成に向け、よく頑張りました。ただ、昨年度、1点だけ、もう少し頑張っていたいことがありました。それは、「進んであいさつする」です。昨年度の学校評価で「進んであいさつしていますか」という問いに子ども達が「そう思う」と回答した割合は50%。教員は5%。この差は大きいですね。子ども達は確かに、相手が先に「おはよう」と挨拶したことに對してはきちんと返していますが、毎朝正門で登校の様子を見てみると、自分から先に挨拶する子供は本当に少ないなと感じています。実際、学校再開後に、正門前の横断歩道に警察官の方が立って交通指導をしておられましたが、先に挨拶するのは警察官の方がほとんどでした。そこで、今年度は挨拶のレベルを1つ上げて、先に挨拶する子供を育くむことを目標としました。4月9日の始業式では下記のように、先に挨拶すると自分にとってもプラスになるという話をしました。



(昨年度のあいさつ運動の様子です。)

(要約) ある会社の入社式で社長は次のように話した。「自分から挨拶ができない者は、すぐに会社をやめてもらう。」と。新入社員はとても驚いた。社長は次のように続けた。「自分から進んで挨拶ができる者は、挨拶だけができるのではない。仕事もできる。遅刻もしない。人と仲良くもできる。だから、挨拶を人から言われてするのではなく、自分から先に挨拶できる人が我が社は欲しいんだ。」と。つまり、子ども達自身に当てはめると、自分から進んで挨拶するようになると、勉強も、時間を守ることも、人と仲良くすることもできるようになる自分に成長できる。そのような魔法の挨拶は、進んでできる自分になろう。

地震避難訓練

最近、日本のいろんな所で震度3~4の地震が頻発しており、専門家も大きな地震の可能性も示唆する状況の中、早



い時期での訓練実施の必要性を感じていました。そこで、慣らし期間が終わってすぐの16日に実施しました。ただ、授業中ですので、教師の指示に従って行動すれば安全に避難できました。熊本地震のときも夜でしたので、おうちの人の指示通りに動き命を守ることができました。しかし、地震はいつ起こるか分かりません。そこで、子ども達には集合した時、2年前の大阪地震でのブロック落下事故を話し、物が倒れてこない・落ちてこない・ガラスが飛び散ってこない場所にいち早く避難することを指導しました。いつ何どき地震が起こっても、「自分の命は自分で守ることができる」子供達を育てていきたいと思ひます。

学校の新しい生活様式

給食 通常ならば、班を作っ
て楽しく会話をしながら食べる
のですが、当面の間、写真のよう
に机の間をあけ、前を向いて黙っ
て食べることとなります。



部活動の練習

今週から器楽部が練習を再開しました。運動部は体をもう少し慣らして来週から始めます。器楽部は密集しないようにパートごとにいくつかの部屋に分かれて練習しています。運動部は当面の間、接触する練習は控え、個人技を高める基本練習を主体に練習していきます



図書室での読書

子ども同士の距離をあけるために一席ずつ空けて、休み時間にも読書ができるようにしています。この3週間、満席の日はないようです。



フェイスシールドをつけて授業

通常は、どの学級も担任はマスクをつけて授業していますが、英語や1年生の国語は口の動かし方も見せる必要があるため、フェイスシールドをつけて授業をしています。1年生にとっては、初めて担任のマスク無し顔を見ることがとなりました。

放課後は教室やトイレなど消毒しています



検温が必要などきのために

自宅で検温を忘れた時や具合が悪くなった時など、急ぎ検温が必要になった場合のために脇に挟むタイプの体温計と非接触式体温計（右写真）を学級に1本ずつ用意しました。



学校だよりは、学校ホームページにも掲載しておりますので、ご覧ください。
(トップページ → 各種だより)

授業参観・学級懇談会について

熊本市のリスクレベルは現在1（注意）ではありますが、子どもが35人～40人いる教室にさらに参観者の人数が加わりますと、文科省から届いた「子どもを守る学校生活ガイドライン」の遵守は難しくなります。そこで、子ども達そして保護者の皆様の安全を第一に考えて、1学期の授業参観は中止することにしました。楽しみにしておられたと思いますが、本当に申し訳ございません。なお、8月上旬に予定しております二者面談（教室にて）において、保護者の方とお子様についてしっかりお話ができますので、学級懇談会も中止とさせていただきます。面談の日程等については、7月に入りましてプリントをお配りします。